

# KEIO

# MBA

## KEIO BUSINESS SCHOOL

SCHOOL GUIDE **2020**



慶應義塾大学大学院 経営管理研究科



## 轟 義昭

修士課程2019年修了

TODOROKI, Yoshiaki

大学卒業後、企業の営業職や家業の通訳・翻訳会社での社会人経験を経てKBSIに入学。2018年9月～12月、The Wharton School, The University of Pennsylvania(アメリカ)へIP制度を利用して留学。

## 蔡 宜倫

修士課程2年

TSAI, Yilun

台湾で3年間企業の経理業務を経験した後にKBSIに入学。2019年9月から The University of Chicago Booth School of Business (アメリカ)へIP制度を利用して留学予定。

KBSから見える世界。そして世界から見たKBS。国際単位交換プログラム(IP)留学から戻ったばかりの轟さんとIP留学に向けて準備を始めたばかりの蔡さん。お2人がKBSでの学びと留学で得られることについて語り合いました。

### KBSから“世界”が見えた

**轟** 蔡さんはなぜ台湾からKBSIに学びに来られたのですか？

**蔡** 大学で金融を学んだ後、就職した企業で経理の仕事をしていたのですが、マーケティングやマネジメントなど幅広くビジネスを学びたいという思いがありMBAの取得を考えました。ビジネス・スクールに進学するなら、アジアのリーダーである日本で、それも実績と伝統のあるKBSIでぜひ学びたいと思ったのです。

入学直後にある先生が「これからはあつという間に時間が過ぎるように感じるよ」とおっしゃっていて、今、それを実感しているところです。毎日やるのが山積みでもとても忙しくて……。でも大変だとは思っていません。授業やゼミ、テストを通して「これがKBSIの学びなんだ」とむしろ充実感を覚えています。

**轟** そう、KBSIでの生活は日々大変ですが、それだ

け自分が成長する手応えや充実感があります。私は修士論文を書きながら、KBSIでビジネスについて学べたことをつくづく幸せだと感じました。2年生の2学期はIP留学でThe Wharton Schoolでも学びましたが、ケースメソッドの学びは、むしろKBSIの方が厳しかったぐらいです。蔡さんも2年次にIP留学でアメリカのビジネス・スクールで学ぶのですね。

**蔡** はい、行き先はシカゴのBooth School of Businessです。KBSIに入学した当初は、さらにアメリカへ留学することなど全く想定外でした。でも、授業やゼミで、KBSIにIP留学に来ている各国からの留学生とディスカッションをしていると、どうしても世界に目が向くのです。

**轟** その気持ち、よく分かります。KBSIでの学びは教育環境も含めてグローバルなのです。

### 留学だからこそ学べることに集中

**蔡** 轟さんはIP留学に向けてどのような準備をされましたか？

**轟** The Wharton Schoolの授業のレベルが高いことは分かっていましたから、Webサイトでテキスト類を取り寄せ、日本にいるときから「予習」に励みました。私はあえて苦手な分野を含めて、多くの科

目を履修していたので、これはやっておいて良かったです。もし日本での「予習」がなかったら、かなり苦しい思いをしたはずですよ。

**蔡** あえて苦手な分野も学んだんですね。

**轟** ファイナンスからマーケティングまで、それぞれの分野に強い学生がいるので、分からないことは教えてもらえばいい。ビジネス・スクールの学生は、みなオープンなのですぐ仲良くなって、お互いの知識をシェアし合っています。学生たちは在学中にそうして築いたネットワークを就職活動などでも活かしているようです。

**蔡** すごい。とても楽しみです。

**轟** アメリカのビジネス・スクールの学生は、勉強だけではなくネットワーキング、すなわち人脈づくりにもとても力を入れています。毎週末にキャンパス内などでパーティーが開催されるのですが、それが600～800人という大規模なもの。世界中からビジネスパーソンがやってきて、ビジネスを学ぶ学生たちと交流するのです。

**蔡** 轟さんのお話を伺ってアメリカでの留学生活にますます期待が膨らみますが、一方で心配なこともあります。留学中にKBSIのゼミの仲間との交流が途絶えたり、修士論文が進まないのではないかと。

**轟** 心配になる気持ちは分かりますが、KBSIの先



## Dialog of Students

# 学ぶ。 飛び出す。 社会をリードする。

世界基準のケースメソッドを中心とした実践的教育、世界各国のビジネス・スクールとの連携……これからの日本、そして世界のために、KBSが目指すのはグローバル・ビジネスの最前線で活躍するビジネスリーダーの育成です。

ウンジという学習スペースがあって、そこは深夜2時まで開いていたので、学生たちは遅くまで勉強していました。食事はおかずだけ買って、お米は自分で炊いていました。

**蔡** 私も炊飯器を持って行く予定です。

**轟** しっかり学ぶためにも食生活を含めて生活基盤を整えることは大切ですね。蔡さんは向こうではアパートを借りるのですか？

**蔡** はい。KBSにIP留学しているBooth School of Businessからの留学生に、授業のことやシカゴでおススメの住みやすい地域についてアドバイスしてもらっています。

**轟** 生の情報ですから心強いですね。

### 求められるスピード感と行動力

**蔡** アメリカのビジネス・スクールで学ぶために特別な心得はありますか？

**轟** 私は日本にいればかなりアクティブなタイプですが、アメリカのビジネス・スクールで学ぶ人たちはその3倍以上アクティブでした(笑)。グループワークでは、あっという間に役割分担を決め、雑用的な任務にも率先して取り組み、どんどん課題を進めていく……。リーダーシップの実践スキルに長けている人も多く、彼らのスピード感と行動力には圧倒されました。

**蔡** 分かります。アメリカからのIP留学生もそういったタイプの人たちが多く、日々刺激を受けています。

**轟** 日本人はどこか「譲り合い」を尊ぶ文化があります。それは美点でもありますが、ビジネス・スクールでは自分の役割を瞬時に察知して、すぐに実行する行動力が求められるのです。また、自分にとって必要なものとそうでないものの割り切りがはっきりしています。

**蔡** 例えばどういうことですか？

**轟** 自分にはそれほど必要がない授業だと思えば、出席日数ギリギリしか授業に出ないとか……。その分、あちこちを観光したりして留学生生活をエンジョイしていました。自分が達成したい目的のために必要な努力は惜しみませんが、無駄だと思うことはやらないようですね。そのあたりの割り切り方は、例えば国際的なビジネスシーンで求められるスピード感とつながってくるような気がします。



週末ごとに開催されるパーティーの様子

**蔡** そのスピードについていけない不安です。

**轟** 大丈夫。ビジネス・スクールには、多様なキャラクターの学生が学んでいます。見渡せば自分に似たタイプの学生が100名単位でいるので、自ずと同じタイプのコミュニティで楽しく学生生活を過ごせると思います。グローバルな世界では価値観は決して一様ではなく、多様な価値観や志向性を持った人々が協働していることを実感できるのもビジネス・スクールの良いところです。4か月ほどの留学期間を通して、私は日本が今後グローバル・ビジネスの世界でリーダーシップを取っていくためのヒントがたくさん転がっていると感じました。

**蔡** お互いのキャラクターの違いを尊重しあえる環境なのですね。

**轟** そうです。私は留学中に世界各国の学生に向けてKBSで学んだケースメソッドの話を積極的に発信するようにしていました。彼らも日本企業のマネジメントや日本のビジネス・スクールについてとても関心を抱いているようでした。蔡さんはKBSで学んだ後は日本で就職するのですか？

**蔡** はい。日本企業で経験を積みたいと思っています。KBSで新たに得たマーケティングやマネジメントの知識を活かして、できれば社外で活躍する営業職の仕事をしたと思っています。その経験をベースに、将来は台湾に戻って日本との橋渡し役になることが私の夢なのです。

**轟** 素晴らしい。ぜひその夢を実現させてください！ 私は通訳・翻訳会社の仕事をベースに、グローバル社会での日本の地位向上を目指すビジネスを仕掛けていきたいです。お互いにKBSで学んだ誇りを胸に、世界に目を向けて頑張りましょう。

(2019年3月 日吉キャンパス協生館5階にて)

生方はIP留学出発前の学生を親身に指導していただきますから、まずは研究室の先生にしっかり相談されるのが良いと思います。それに今はオンライン通信サービスなどを利用すれば、アメリカにいても日本のゼミ仲間と日々のコミュニケーションは取れますし、修士論文は留学前にめどを付けておくという方法もあります。気持ちを切り替えて、留学中はそこでしかできないことに集中するのも手だと思いますよ。私はそうしました。ただ、帰国後に修士論文にスムーズに取りかかれるように、ネットを利用して研究準備はしていました。

**蔡** なるほど。修士論文も含めて、できる範囲で留学前に早めの準備をしておくようにします。轟さんは留学中に学生寮で生活されていたのですか？

**轟** キャンパスのすぐ目の前にある寮に滞在していました。おかげで朝9時からの1限目開始ギリギリまで寝ていられました(笑)。セキュリティ面も安心でしたし、毎日深夜まで勉強していたのでこれはありがたかったですね。キャンパス内にスタディア



留学先でアイスホッケークラブの仲間と